

各 位

会 社 名	タツモ株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 佐藤 泰之 (東証プライム市場・コード 6266)
問 合 せ 先	常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 吉國 久雄
電 話 番 号	086-239-5000

株式会社倉元製作所と半導体サポートガラスの再生事業（循環型ソリューション）に関する 業務提携基本契約（MOU）締結のお知らせ

当社は、株式会社倉元製作所との間で、半導体サポートガラスの再生事業に関する業務提携基本契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社は、1972年に電子機器部品の製造及び設備の修繕を目的として創業し、1980年より半導体製造用装置を開発し製造販売を続けてまいりました。現在では、半導体製造プロセスにおいてシリコンウェーハとサポートガラスを仮接合・剥離する装置が主力製品のひとつとなっておりますが、このサポートガラスが高価であるため、コスト削減や環境への配慮からリユースやリサイクルが注目されております。

株式会社倉元製作所は、液晶ディスプレイガラスの研磨及び加工（切断、面取）事業を行っており、ガラス研磨・加工の高い技術・ノウハウ・実績を有しており、また、シリコンウェーハの再生も手掛けております。

同社と協業することで、半導体製造向けサポートガラスのリユース・リサイクルを確立することが可能となり、これにより、半導体メーカーのコスト削減と環境負荷低減に資することできると考え、半導体サポートガラスの再生事業に関する業務提携基本契約を締結いたしました。

2. 業務提携の内容

(1) 目的

株式会社倉元製作所と当社は、半導体サポートガラスの回収・研磨・再生・再供給までを一貫して提供する循環型ソリューションを協業により事業化し、半導体プロセスメーカーのコスト最適化と環境負荷低減を実現することを目的とします。

(2) 協業範囲

- 1) 当社の仮接合・剥離装置（Temporary Bonding/Debonding System）に用いられるサポートガラスに限定する。
- 2) 日本で特定顧客を1社、中国で特定顧客1社を起点とする。

(3) 役割分担

当社は、顧客営業情報の提供、装置提供、プロセス条件最適化支援、顧客技術窓口を担当し、株式会社倉元製作所は、サポートガラスの供給、回収、研磨・再生、検査、再供給、および最終廃棄判断を担当します。また、両社共同で顧客への提案、品質保証、トレーサビリティ、環境対応（廃棄ガラスの適正処理）等の業務フローを構築します。

3. 業務提携契約の相手方の概要

①	名	称	株式会社倉元製作所（東京証券取引所スタンダード 5216） https://www.kuramoto.co.jp/					
②	所	在	地	宮城県栗原市若柳武鎗字花水前 1-1				
③	代表者の役職・氏名		代表取締役 渡邊 敏行					
④	事		業	内	容	■ フラットパネル（FPD）用ガラス基板の開発、製造ならびに販売 ■ 半導体加工事業（SiC ウェハ、石英・SiC パーツの研削・研磨加工） ■ DX ツール（LARK）の販売事業 ■ ペロブスカイト太陽電池事業 ■ 不動産賃貸事業 ■ AI ロボット事業（グループ）		
⑤	資		本	金			1 億 3,465 万 2,552 円	
⑥	設		立	年 月 日		1980 年 8 月		
⑦	大株主及び持株比率		王馳（14.3%）、ニューセンチュリー有限責任事業組合（13.4%）、那須マテリアル（6.5%） 渡邊敏行（3.2%）					
⑧	上場会社と当該会社との間の関係		資 本 関 係		該当事項はありません。			
			人 的 関 係		該当事項はありません。			
			取 引 関 係		該当事項はありません。			
			関連当事者への該当状況		該当事項はありません。			
⑨	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（2024 年 12 月期より連結財務諸表を作成しております。）							
決 算 期			2022 年 12 月期（単独）		2023 年 12 月期（単独）		2024 年 12 月期（連結）	
純 資 産			689 百万円		197 百万円		3,634 百万円	
総 資 産			1,531 百万円		1,117 百万円		4,673 百万円	
1 株当たり純資産額			20.81 円		5.87 円		75.60 円	
売 上 高			1,058 百万円		704 百万円		1,567 百万円	
営 業 利 益			△117 百万円		△407 百万円		97 百万円	
経 常 利 益			△32 百万円		△399 百万円		32 百万円	
親会社株主に帰属する当期純利益			0 百万円		△555 百万円		88 百万円	
1 株当たり当期純利益			0.02 円		△16.58 円		2.37 円	
1 株当たり配当金			0.00 円		0.00 円		0.00 円	

4. 今後の見通し

本業務提携は、将来的に当社グループの業績向上に資するものと考えておりますが、現時点では当社の 2025 年 12 月期連結業績に与える影響は軽微と予測されます。今後、本業務提携により将来の業績予想に変更が生じる場合は、速やかにお知らせいたします。

以 上